

# 第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

1 作成年月日・市所管部署

作成年月日	令和 3 年 6 月 30 日
-------	-----------------

市所管部署	石巻市 教育委員会生涯学習課
-------	----------------

2 法人名称等

法人名称	公益財団法人石巻市芸術文化振興財団
法人所在地	石巻市 成田字小塚裏畑54
設立年月日	平成 元 年 2 月 22 日
代表者職・氏名	理事長 阿部和夫

設立目的・経過	
目的	芸術文化事業を展開することにより、広く芸術文化および地域社会の発展に寄与する。
経過	H1 法人設立、市民会館・明芳館・友心館を管理受託 H8文化センターを管理受託 H16スポーツ振興財団と統合 H18～H23市民会館、文化センターの指定管理者 H26～H31河北総合センター、遊楽館の指定管理者 H31～R3河北総合センター、遊楽館の指定管理者 R2～R7複合文化施設の指定管理者 R3～R7河北総合センター、遊楽館の指定管理者

3 定款上の事業内容

- (1) 芸術文化活動の普及に関する事業
- (2) コミュニティ活動の促進及び支援に関する事業
- (3) 芸術文化活動及びコミュニティ活動の推進を目的とした公共施設での管理運営に関する事業
- (4) その他、目的を達成するために必要な事業
- (5)

4 出資・出捐の状況

資本金・基本財産 総額	石巻市 出資・出捐額	石巻市 出資・出捐割合	市以外 の出資・出捐者	市以外 の者の 出資・出捐額	市以外 の者の 出資・出捐割合
101,124 千円	100,000 千円	98.9 %	個人	1,000 千円	1.0 %
			個人	50 千円	0.0 %
				千円	0.0 %

※出資額が多い順に上位3者（個人は「個人」と表記）を記載

5 役員・職員の状況

(1) 役員

	H30期末	R1期末	R2期末
常勤	1	1	1
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	1	1
非常勤	10	11	11
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	2	2	2
計	11	12	12
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	3	3	3

(2) 職員

	H30期末	R1期末	R2期末
常勤	25	22	23
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	0	0
非常勤	1	1	1
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	1	1	1
計	26	23	24
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	2	1	1

※市職員（及び市退職者）とは、市の常勤の特別職及び一般職の者（及びそれらの職にあった者）で、法人の役職員に就任している者をいう。

6 経営理念・方針

石巻市にふさわしい芸術文化の振興と心豊かな市民生活の形成による地域社会の発展に寄与する公益財団法人としての役割を果たす。  
平成25年4月1日に公益財団法人として新たにスタートしたが、これまで以上に公共性、公益性が求められるとともに、更なる効率的かつ効果的な法人運営が求められる。このような状況下、各種事業を継続的、安定的に展開できるよう常に検討を行いながら、地域や各関係機関との連携をも深め、質の高いサービス提供に努める。

## 第三セクター情報公開シート I (PDCAサイクルシート)

### 7 中期的な経営目標・事業計画

目標項目・指標	単位		令和元年度期	令和2年度期	令和3年度期	令和4年度期	令和5年度期
事業実施に係る総集客数	人	目標計画	6,500	6,500	10,000	13,000	15,000
		実績	5,060	2,342	/	/	/
目標・指標の説明			主たる目的である芸術文化の普及振興状況を計る手段の一つとしてとして集客数を掲げており、令和3年度においては、複合文化施設も開館することから、上記の目標に設定している。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により集客数の減少が懸念されることから目標の数値を下回ることが見込まれる。				
目標未達の場合の要因分析			令和元年度より続いている、新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の発令に伴う芸術文化事業及び複合文化施設開館イベント事業（8事業）の中止又は延期したことが要因と考えられる。				

目標項目・指標	単位		令和元年度期	令和2年度期	令和3年度期	令和4年度期	令和5年度期
		目標計画					
		実績			/	/	/
目標・指標の説明							
目標未達の場合の要因分析							

### 8 主要事業の成果、課題

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
芸術文化の普及振興事業	指定管理者施設を最大限に活用し、市民のニーズに応える事業展開を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により当初予定していた公演が中止となった。	市民の安全を確保する観点から、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底した状況下であっても、感染リスクを伴うため、事業実施の延期または中止を余儀なくされ、事業運営に影響した。	コロナ禍において、感染防止対策を徹底し、芸術文化の普及振興事業を実施しながら豊かな市民生活の形成及び地域社会の発展に寄与した。
事業の公共性、公益性	芸術文化活動の普及振興を図ることを目的に芸術文化事業を実施するものであり、鑑賞や体験を通じて広く芸術文化の発展に寄与するものである。		

### 9 市が期待する役割、市意見等（担当部署記載）

※各情報公開シートの個別項目毎及び決算全体の所感について、別紙様式に記載ください。
---

# 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表）

団体名称	公益財団法人石巻市芸術文化振興財団
------	-------------------

1 財務諸表（金額単位：円）

貸借対照表（B/S）	借方（科目）	平成30年度期	令和元年度期	前期増減	令和2年度期	前期増減
	流動資産		91,007,801	95,254,222	4,246,421	88,254,454
うち 現金・預金		90,809,444	93,465,158	2,655,714	79,554,086	▲ 13,911,072
固定資産		132,037,660	131,966,898	▲ 70,762	152,537,374	20,570,476
(1) 基本財産		101,107,260	101,115,440	8,180	121,123,620	20,008,180
(2) 特定資産		29,088,045	29,709,393	621,348	30,967,645	1,258,252
(3) その他の固定資産		1,842,355	1,142,065	▲ 700,290	446,109	▲ 695,956
資産の合計		223,045,461	227,221,120	4,175,659	240,791,828	13,570,708
貸方（科目）	平成30年度期	令和元年度期	前期増減	令和2年度期	前期増減	
流動負債		21,530,780	26,584,134	5,053,354	48,155,717	21,571,583
うち 短期借入金		0	0	0	0	0
固定負債		19,038,653	19,660,001	621,348	20,967,645	1,307,644
うち 長期借入金			0	0	0	0
負債合計		40,569,433	46,244,135	5,674,702	69,123,362	22,879,227
正味財産		182,476,028	180,976,985	▲ 1,499,043	171,668,466	▲ 9,308,519
指定正味財産		101,107,260	101,115,440	8,180	101,123,620	8,180
うち 基本財産への充当額		101,107,260	101,115,440	8,180	101,123,620	8,180
うち 特定資産への充当額		0	0	0	0	0
一般正味財産		81,368,768	79,861,545	▲ 1,507,223	70,544,846	▲ 9,316,699
うち 基本財産への充当額		0	0	0	20,000,000	20,000,000
うち 特定資産への充当額		10,049,392	10,049,392	0	10,000,000	▲ 49,392
負債・正味財産の合計		223,045,461	227,221,120	4,175,659	240,791,828	13,570,708

正味財産増減計算書	科目	平成30年度期	令和元年度期	前期増減	令和2年度期	前期増減
	一般正味財産増減の部		▲ 3,414,339	▲ 1,435,223	1,979,116	▲ 9,244,699
経常増減の部		▲ 3,414,339	▲ 1,435,223	1,979,116	▲ 9,244,699	▲ 7,809,476
経常収益		250,407,995	214,430,962	▲ 35,977,033	247,331,481	32,900,519
経常費用		253,822,334	215,866,185	▲ 37,956,149	256,576,180	40,709,995
評価損益等計		0	0	0	0	0
経常外増減の部		0	0	0	0	0
経常外収益				0		0
経常外費用				0		0
法人税、住民税及び事業税		72,000	72,000	0	72,000	0
一般正味財産期首残高		84,855,107	81,368,768	▲ 3,486,339	79,861,545	▲ 1,507,223
一般正味財産期末残高		81,368,768	79,861,545	▲ 1,507,223	70,544,846	▲ 9,316,699
指定正味財産増減の部		8,180	8,180	0	8,180	0
指定正味財産増減額		8,180	8,180	0	8,180	0
指定正味財産期首残高		101,099,080	101,107,260	8,180	101,115,440	8,180
指定正味財産期末残高		101,107,260	101,115,440	8,180	101,123,620	8,180
正味財産期末残高		182,476,028	180,976,985	▲ 1,499,043	171,668,466	▲ 9,308,519

(※) 負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。  
 ※財務諸表を添付すること。

## 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表）

	区分	平成30年度期	令和元年度期	前期増減	令和2年度期	前期増減
キャッシュ・フロー計算書（C/S）	事業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 3,304,989	3,899,667	7,204,656	▲ 6,390,795	▲ 10,290,462
	事業活動収入	248,175,048	214,430,962	▲ 33,744,086	247,331,481	32,900,519
	基本財産運用収入	900,892	901,657	765	900,363	▲ 1,294
	特定資産運用収入	392	306	▲ 86	295	▲ 11
	事業収入	231,928,545	200,819,939	▲ 31,108,606	238,754,694	37,934,755
	利用料金収入	12,659,352	10,881,112	▲ 1,778,240	6,325,260	▲ 4,555,852
	寄付金収入	272,900		▲ 272,900		0
	雑収入	2,412,967	1,827,948	▲ 585,019	1,350,869	▲ 477,079
	事業活動支出	251,480,037	210,531,295	▲ 40,948,742	253,722,276	43,190,981
	事業費支出	235,398,070	195,456,443	▲ 39,941,627	230,203,443	34,747,000
	管理費支出	16,081,967	15,074,852	▲ 1,007,115	23,518,833	8,443,981
	投資活動によるキャッシュ・フロー	10,587,929	▲ 621,348	▲ 11,209,277	▲ 21,258,252	▲ 20,636,904
	投資活動収入	12,183,555	0	▲ 12,183,555	10,049,392	10,049,392
	基本財産取崩収入			0		0
	特定資産取崩収入	12,183,555		▲ 12,183,555	10,049,392	10,049,392
	投資活動支出	1,595,626	621,348	▲ 974,278	31,307,644	30,686,296
	基本財産取得支出			0	20,000,000	20,000,000
	特定資産取得支出	1,336,426	621,348	▲ 715,078	11,307,644	10,686,296
	その他固定資産取得支出	259,200		▲ 259,200		0
	財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0	0	0
	財務活動収入	0	0	0	0	0
			0	0		0
				0		0
	財務活動支出	0	0	0	0	0
				0		0
			0		0	
現金及び現金同等物に係る換算差額			0		0	
現金及び現金同等物の増減額	7,282,940	3,278,319	▲ 4,004,621	▲ 27,649,047	▲ 30,927,366	
現金及び現金同等物期首残高	62,194,081	69,477,021	7,282,940	72,755,340	3,278,319	
現金及び現金同等物期末残高	69,477,021	72,755,340	3,278,319	45,106,293	▲ 27,649,047	

（※1）支出は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

（※2）負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

### 2 市による財政・金融支援等（金額単位：円）

	区分	平成30年度期	令和元年度期	前期増減	令和2年度期	前期増減
	補助金（交付金・助成金・負担金）	0	0	0	0	0
	事業費補助金（交付金・助成金・負担金）			0		0
	管理費補助金（交付金・助成金・負担金）			0		0
	委託料及び指定管理料	224,704,439	200,289,739	▲ 24,414,700	236,838,784	36,549,045
	借入金（期末残高）	0	0	0	0	0
	短期借入金			0		0
	長期借入金			0		0
	出資・出捐（期末時）			0		0
	債務保証額（期末残高）			0		0
	損失補償額（期末残高）			0		0
	その他の財政支援・優遇措置（税、使用料、手数料の減免等）			0		0
				0		0

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。

※財務諸表を添付すること。

# 情報公開シートⅡ補足資料

法人名：公益財団法人石巻市芸術文化振興財団

## 1 貸借対照表に関する補足

### (1) 総括分析

複合文化施設の指定管理業務の開始により、資産、負債ともに前年度より増加しているが、結果として正味財産が減額した要因は、複合文化施設開館準備に係るコンサル業務委託等の支出による減額が主な要因である。

### (2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容（単位：円）	変動要因
流動資産 現金・預金	13,911,072減	複合文化施設の開館準備業務等に伴い増額となった経費の支払いにより減少
固定資産 基本財産	20,008,180増	定期預金への預入れ及び投資有価証券運用益により増加
流動負債 事業費 管理費未払金	18,360,913増	複合文化施設の開館準備業務等に伴い経費が増額となったことにより増加
正味財産 一般正味財産	9,316,699減	複合文化施設の開館準備に係るコンサル業務委託等の支出の増額により減少

## 2 損益計算書又は正味財産増減計算書に関する補足

### (1) 総括分析

経常収益は、前年比32,900千円増額の247,331千円であり、経常費用は前年比40,709千円増額の256,576千円でどちらも増額であった。その主な要因は、複合文化施設指定管理事業収益による増額並びに複合文化施設開館準備による経費の増額によるものである。

### (2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容（単位：円）	変動要因
経常収益 事業収益	37,934,755増	芸術文化事業及び複合文化施設開館プレイベント等関連事業で前年度より規模の大きい事業を実施したことによる収入の増額により増加
経常費用 事業費	36,306,203増	複合文化施設開館準備に係る人件費を含む経費の増額により増加
一般正味財産期末残高	9,316,699減	複合文化施設開館準備業務等を担うため財団が自主的に複合文化施設開館準備に係るコンサル業務を委託したことにより減少

## 情報公開シートⅡ補足資料

### 3 キャッシュフロー計算書に関する補足

#### (1) 総括分析

事業活動収入については、複合文化施設指定管理事業収益の増額、複合文化施設開館に係るプレイベント事業関連業務等により、前年比32,900千円増の247,331千円となった。事業活動支出については、収入増となった理由と同様に複合文化施設指定管理事業費の増額と複合文化施設開館に係るプレイベント事業関連業務等により前年比43,190千円増の253,722千円となった。投資活動については、定期預金支出、退職給付引当資産、積立資産を支出に計上している。

#### (2) 数値が変動した区分及びその要因

項目		変動内容(単位:円)	変動要因
事業活動によるキャッシュフロー	事業活動収入	32,900,519増	複合文化施設開館プレイベント事業関連業務や複合文化施設指定管理事業等に係る事業収入の増額により増加
	事業活動支出	43,190,981増	複合文化施設開館プレイベント事業関連業務に係る事業費や複合文化施設管理運営に係る管理費の増額により増加
投資活動によるキャッシュフロー	投資活動収入	10,049,392増	財団設立記念事業開催のための特定資産取崩し収入の増額により増加
	投資活動支出	30,686,296増	基本財産取得(定期預金)と開館記念事業積立資産計上に係る支出の増額により増加
現金及び現金同等物の増減額		30,927,366減	事業活動及び投資活動における支出が収入を大きく上回ったことにより前年度比で大幅にキャッシュが減少

### 4 市による財政・金融支援等に関する補足

#### (1) 市からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	補助金額(単位:円)	補助金の使途

#### (2) 市からの委託業務等(指定管理含む)の状況

委託業務の名称	委託料(単位:円)	委託業務の内容
震災復興文化芸術事業業務	12,392,749	震災復興文化芸術事業業務
複合文化施設に係るプレイベント事業等企画立案業務	1,445,400	複合文化施設プレイベント事業等企画立案業務
複合文化施設に係るプレイベント等開館関連事業実施業務	1,810,182	複合文化施設に係るプレイベント等開館関連事業実施業務
河北総合センター管理運営業務、多目的ふれあい交流施設管理運営業務	221,190,453	指定管理業務

#### (3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額(単位:円)	減免理由

# 市が期待する役割・市意見等（別紙）

法人名：公益財団法人石巻市芸術文化振興財団

担当部署名：教育委員会生涯学習課

## 1 第三セクター情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）に対する意見

### （1）中間的な経営目的・事業計画

平成元年の法人設立以来、市民会館・文化センター等の管理受託や指定管理を行ってきた。震災後はビッグバン及び遊楽館、さらに令和2年度からはマルホンまきあーとテラスの指定管理を行うなど、事業の拡大を図っている。

今後は、コロナ禍の影響も考えられるが、多くの市民がマルホンまきあーとテラスに集い芸術文化に触れることで、芸術文化活動の普及振興が図られ、また、交流人口の拡大を通じて地域社会の発展に寄与することを期待する。

### （2）主要事業の成果、課題

令和2年度の事業計画の目標は、事業実施による総集客数6,500人だが、コロナ禍による事業の中止・延期等で未達成となっている。

令和3年度も、コロナ禍の収束まで一定の制限を受けることが想定され、その中で事業成果を如何にあげられるかが課題である。しかし、その中でも感染予防対策を講じながら、学校アウトリーチ事業を実施し、子どもたちが芸術に親しむ機会を提供する必要があることから、今後も継続した事業の展開を望むものである。

## 2 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表）に対する意見

### （1）貸借対照表

現金・預金の前年比13,911千円減は、コロナ禍による事業の中止等によるものであり、負債合計22,879千円増及び一般正味財産9,316千円減は、マルホンまきあーとテラス開館準備経費の増額及び財団記念事業実施に係る積立資産の取り崩しに起因している。

全体的な経営上のバランスは通年ベースと思われ、おおむね健全な経営状況と史料される。

#### (2) 損益計算書又は正味財産増減計算書

経常収益は前年比32,900千円の増、経常費用は前年比40,709千円の増となっている。これらの理由は、マルホンまきあーとテラスの指定管理に係る事業収益の増額及びマルホンまきあーとテラス開館準備に係る人件費等の経費増額などが要因となっている。

#### (3) キャッシュフロー計算書

事業活動収入は、前年比32,900千円の増、事業活動支出は、前年比43,190千円の増額となっている。これらは、マルホンまきあーとテラス指定管理事業収益やプレイベント事業関連業務等によるものである。

#### (4) 市による財政・金融支援等

特になし

### 3 法人に対し市が期待する役割等（担当部署所感）

当該法人は、平成元年の法人設立以来、芸術文化事業を展開することにより、広く芸術文化の普及と振興を図り、地域社会の発展に寄与することを目的として、市民会館、文化センター等の運営を行ってきた。

震災後、指定管理を行っていた市民会館、文化センターとも被災し、法人存続の危機に陥ったが、被災者支援や芸術文化事業の受託業務を行い、ビッグバン、遊楽館の指定管理を行うことで経営も安定しているところである。

今後、マルホンまきあーとテラスの指定管理が軌道に乗ることで、さらなる安定的な運営が期待されるが、一方でビッグバンや遊楽館の運営に影響も懸念される。各館の役割分担を明確にし、各館相互の相乗効果が現れるような運営を期待するものである。